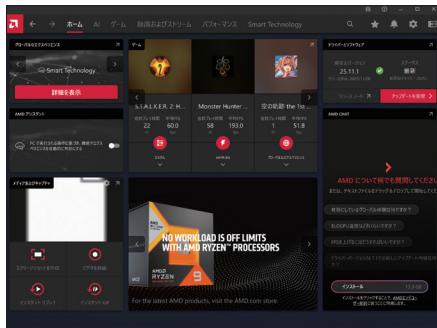
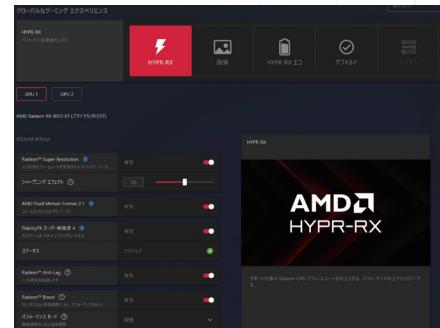


AMD Software:Adrenalin&AMD Ryzen Masterを活用



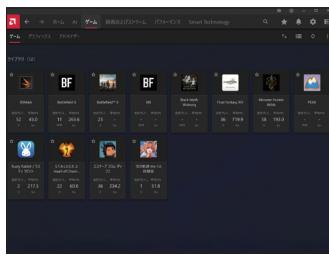
Radeonを最大限活用しよう

→ゲームフレームレートの引き上げや、画質の向上、操作の遅延低減、ゲームの録画などを行える便利なアプリが、AMD Software:Adrenalinになる。



ワンクリックで性能アップ

→初回起動時の設定選択画面にて「HYPR-RX」を選ぶだけで、解像度の動的変更や、遅延低減など有効に設定され、ゲーミングパフォーマンスが向上する。



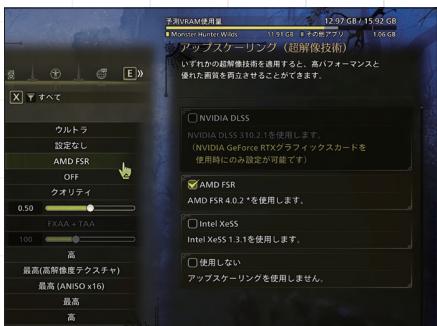
話題のFSR 4x3を活用しよう！



→インストールしてあるゲームの設定画面にて、「FidelityFX スーパー解像度4」を有効に設定しよう。

ゲーム内でFSR 4が有効になる

→FSR 4対応ゲームタイトルでは、使用されるFSRの表記が「FSR 4.x.x」などになる。ゲームで異なり、画面は「モンスターハンターワイルド」の場合だ。



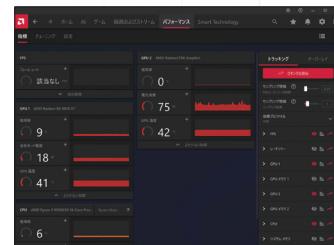
AMD Software側を設定



→ゲームの「FidelityFX ~」を有効に設定すると、ゲーム起動時にFSR 4が利用可能と表示されるようになる。

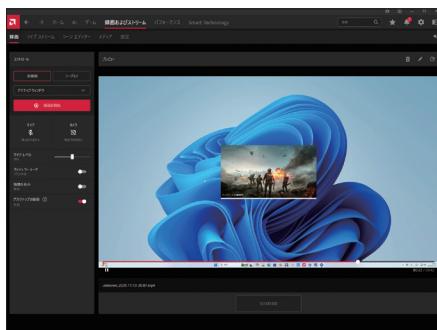


モニタリングもできる



FSR 3.1を自動でアップデート

→FSR 3.1対応ゲームタイトルを、強制的にFSR 4化することができる。ゲーム側のアップスケーリング設定で、FSR 3.1（表記はゲームで異なる）を選択。

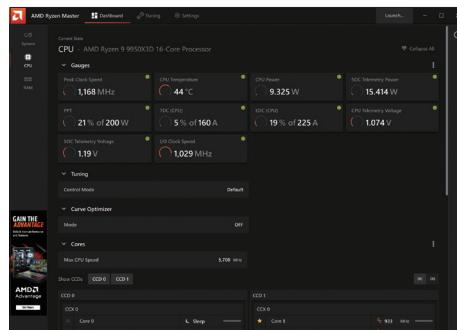


便利な「録画およびストリーム」

→AMD Softwareには、録画機能なども備わっている。アプリの操作画、作業画面や、ゲームのプレイ動画を録画、編集して配信するといったことができる。

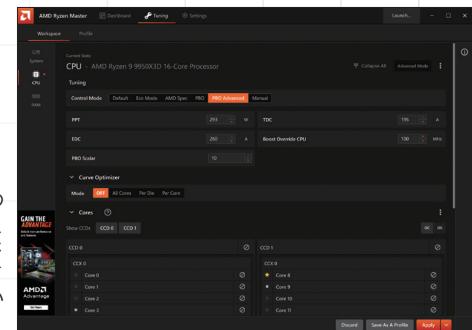
AMD Ryzen Masterも注目

→AMDは、Ryzen向けのオーバークロックユーティリティを用意している。それがCPUの各種電圧などのモニタリングも行えるAMD Ryzen Master※4だ。



Ryzenの動作をカスタマイズ

→「Tuning」にて、CPUの電力制限となるPPTから、CCDの無効化などまで、さまざまな項目のカスタマイズが行える。難易度は高い挑戦してみよう。



※3 Radeon RX 9000シリーズ搭載ビデオカードが必要
※4 <https://www.amd.com/ja/products/software/ryzen-master>